

平成30年度 評価計画及び自己評価

( 計画 ・ 中間 ・ 最終 )

吉浦中学校区 校番 15 学校名 吉浦中学校

a 学校教育目標	かしこく やさしく たくましく (自利 利他 貢献)	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 夢の実現に向けた志を抱き自己を成長させていくとともに、自分を大切にし他を大切に、地域や社会に貢献できる生徒を育成する。 〈ビジョン〉 伝統を継承し、人々とふれあう中で地域と一体感をもち、郷土愛を育むことができる学校
----------	-------------------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	確かな学力…基礎的・基本的な学力については定着が見られているが、30%未満の生徒の固定化が進んでいる。そのため、家庭学習・個別指導の充実を図る。 豊かな心…自己肯定感・自己指導能力については高い数値で維持されている。本年度は、加えて郷土のよさに気付き、郷土に貢献できる生徒を増やしていく。 健やかな体…基本的生活習慣が身に付いていない生徒がいる。時間の三点固定を意識させる取組を充実させる。
------------------------------	---

育成すべき資質・能力	知識・技能 思考力・判断力・表現力 協働 郷土愛
------------	--------------------------

評価計画 (中期経営目標を設定してから 1 ・ 2 ・ ③ 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	( 9 ) 月			2 月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** (貫)	生徒が主体的に活動し、学習意欲が高まる授業づくりについて工夫改善を進め、学力を向上させる	標準学力調査における平均正答率・通過率を向上させる  授業のユニバーサルデザイン化を推進する	思考力・判断力・表現力の向上に係る指導方法・教材を工夫するとともに、個別指導を継続的に実施していく  各授業で板書の構造化を図り、わかりやすい授業を展開する	平均との比較 国語 平均以上 数学 平均以上 英語 平均以上  自分の考えを書くことができる生徒の割合  ペア・グループ学習が実施されているので、理解や自分の考えが深まっていると思う生徒の割合	各教科平均以上 80%  80%						
** (貫)	豊かな心  道徳教育を充実させ、道徳的実践力を高める	自尊感情、自己肯定感を向上させる  自己指導能力を向上させる  地域のよさに気づかせ、郷土愛を育む	あらゆる学校生活の場面において生徒の言動に対する肯定的評価を実施する  「返事」「掃除」「挨拶」「時間」「身だしなみ」について、指導・評価する  各教科や総合的な学習の時間、道徳の時間等の教育活動を通して、郷土について理解を深め、その良さに気づかせる	自分には良いところがあると思う生徒の割合  返事 85% 掃除 90% 挨拶 90% 時間 90% 身だしなみ 95%  自分の郷土のよさに気づき、その郷土に貢献したいと答える生徒の割合	80%  左の数値のとおり 80%						
* (貫)	健やかな体  基本的生活習慣の確立や健康増進、体力の向上を図る	運動意欲を高め、運動能力・体力の向上を図る  基本的生活習慣を確立させ、健康の増進を図る	保健体育科や部活動での取組により運動能力・体力の向上を図る  時間の三点固定を意識させることで、基本的生活習慣を確立させる	新体力テスト(立ち幅跳び、反復横跳び)の県平均との比較  規則正しい生活を送っている生徒の割合	県平均以上  85%						

【k：評価】

A：100 ≧ (目標達成)      B：80 ≧ (ほぼ達成) < 100

C：60 ≧ (もう少し) < 80      D：(できていない) < 60